

<h1>SDT</h1>	<h2>制振工学研究会通信</h2> <p>SOCIETY OF DAMPING TECHNOLOGY NEWS</p> <p>2009年6月号</p>	<p>2009年 6月 1日発行          編集 集：会報編集委員会          編集責任者：小白井 敏明          担当者：山口 道征          URL <a href="http://www.sdt-jp.com">http://www.sdt-jp.com</a>          E-Mail：<a href="mailto:sdt@mbi.nifty.com">sdt@mbi.nifty.com</a></p>
--------------	--	---

### ◇お知らせ

・本通信により会員各位に有用な情報を提供すべく毎月の編集会議では頭を悩まして議論しております。つきましては、ここで取り上げてほしい事がございましたらそのご要望を次のアドレスまで是非お寄せください。

E-MAIL:[yamagu@pc.highway.ne.jp](mailto:yamagu@pc.highway.ne.jp)

### ◇研究会の行事案内

開催日時	開催地・会場	名 称	内 容
09. 08. 28 13:00~19:00	工学院大学・新宿校舎第4会議室	第22回定期総会	総会・特別講演会・懇親会

### ◇委員会・分科会・WGの予定

開催日時	開催地・会場	名 称
09. 06. 12 13:00~17:00	B&Kジャパン会議室	計測・評価技術分科会、音響管計測WG
09. 06. 18 13:00~15:00	工学院大学新宿校舎1711室	会報編集委員会
09. 06. 18 15:00~17:00	工学院大学新宿校舎1711室	役員会

### ◇会員消息 (2009年 6月 1日現在)

○会員数		○入会者	
法人会員	41 社	法人会員	—
個人会員	59 人	個人会員	曲華氏

### ◇関連学協会等の行事案内

開催日	開催地・会場	名 称	主催団体及び内容
09. 06. 11-13	芝浦工大・豊洲キャンパス (東京都・江東区)	第28回日本シミュレーション学会大会	日本シミュレーション学会 <a href="http://www.jsst.jp/j/event/detail/2009/jsst2009.html">http://www.jsst.jp/j/event/detail/2009/jsst2009.html</a>
09. 06. 15-16	中央大・後楽園キャンパス (東京都・文京区)	実験技術基礎セミナー (座学、実習)	日本モーダル解析協議会 <a href="http://www.modal.jp/seminar/seminar.html">http://www.modal.jp/seminar/seminar.html</a>
09. 06. 17-18	大阪科学技術センター (大阪市・西区)	実務者のための振動基礎と 制振・制御技術	日本機械学会 <a href="http://www.jsme.or.jp/0906170s.htm">http://www.jsme.or.jp/0906170s.htm</a>
09. 07. 2-3	東京工大・百年記念館 (東京都・目黒区)	騒音・振動技術の基礎と 測定実習	日本騒音制御工学会 <a href="http://www.ince-j.or.jp/02/02flame.html">http://www.ince-j.or.jp/02/02flame.html</a>

### ◇ 技術情報

### 地方公設研究機関のご紹介

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター

<http://www.iri-tokyo.jp/>

西が丘本部 03-3909-2151(代表)

光音グループ 高田省一

当センターは、かつての東京都立の工業奨励館、電気研究所(大正時代、日本最初のラジオ放送を実施)、繊維工業試験所およびアイトップ総合研究所が再編され、平成18年4月、地方独立行政法人として再出発したものです。北区西が丘に本部があるほか、城東、墨田、城南、駒沢、多摩および八王子に支所があります。平成21年度には多摩地区に、平成23年度には臨海地区に新たな都産技研の拠点が建設される予定です。臨海副都心青海地区には西が丘本部と墨田および駒沢支所が吸収されます。

東京都が設置する機関ですから、都内中小企業の振興を目的として、依頼試験、機器の開放利用、技術相談、講習会、共同開発研究、センター独自の研究等を実施しております。ただし、依頼試験等は都外からのご依頼でも支障ありません。

全体的な技術分野はかなり広いので、関心を持っていただければ、上記のホームページをご参照ください。ここでは一か所に、筆者の所属する開発本部開発部開発第一部光音グループ音波・音響機器研究室のみご紹介させていただきます。

主な設備は、無響室、半無響室、残響室および結合残響室等からなる音響棟と付帯する測定器と、レーザ振動(裏面に続く)

計と超音波関係測定器です。職員は5名おり、依頼試験としては機器の放射音、吸音材料・遮音材料の性能試験を主に実施しています。東京都の直営から、地方独立行政法人に切替わり、防音材料の現場での試験のご要望に応じられなくなったため、昨年度、環境計量証明事業所としての登録を行いました。なお、筆者が担当する依頼試験の一つで、特徴的なものは、防振合金の振幅依存性測定です。御必要な際は御相談ください。

最後に、上記の音響関係設備は古臭いのご指摘いただく場合もありましたが、平成23年度の移転後には抜本的にリニューアルされる予定です。一層のご活用をお願いいたします。

神奈川県産業技術センター  
海老名市下今泉705-1  
電話046-236-1500(代表)

機械・材料技術部機械計測チーム 尾崎雅亮

当センターは、神奈川県内の中小企業の専属研究室を目指している県立試験所です。試験出来る項目はたくさんありますが、音響・振動・制振関係では、次表の試験項目が依頼試験として実施することが出来ます。

振動騒音関係

項目	単位	手数料	担当部名
振動分布測定	1 測定面につき	14,080	機械・材料技術部
時間波形分析（振動）	1 分析につき	2,960	〃
周波数分析（振動）	1 分析につき	4,450	〃
振動試験	1 時間当たり	7,470	〃
損失係数測定（A）	1 試料1 測定温度につき	11,130	〃
損失係数測定（B）	1 測定温度増すごとに	1,190	〃
騒音測定	1 測定につき	2,230	〃
オクターブ分析	1 分析につき	2,990	〃
時間波形分析（音）	1 分析につき	2,920	〃
周波数分析（音）	1 分析につき	4,390	〃
音響パワーレベル測定	1 測定につき	8,790	〃
音圧分布測定	1 測定面につき	14,320	〃
音質評価解析	1 測定につき	5,040	〃
吸音率測定	1 測定につき	3,720	〃

またこのほかに、例えば振動試験機や簡易無響室などが設備借用もできます(予約制)。公設機関ですから、料金も格安ですし、担当職員もとても親切です。他県の企業さんからの依頼も可能です。

ホームページ <http://www.kanagawa-iri.go.jp> に詳細な利用案内があります。是非一度ご利用下さい。

事務窓口	〒101-0061 東京都中央区銀座 2-10-18 社団法人 日本合成樹脂技術協会
	Tel. 03-3542-0261 Fax. 03-3543-0619
	URL <a href="http://www.sdt-jp.com">http://www.sdt-jp.com</a> E-Mail: <a href="mailto:sdt@mbi.nifty.com">sdt@mbi.nifty.com</a>